

ほけんだより 7月

宮城県工業高等学校
保健室
2024/7/23

いよいよ明日から夏休みですね。3年生は進路実現に向けての勉強中心の生活、1・2年生は部活動の練習や大会、遠征で他県に行く部もあるようです。今年の夏も各地で花火大会や夏祭り等のイベントが開催されたり、すでに海開きをしている海水浴場もあるようです。海のレジャーを楽しむ際は十分注意してください。例年海や川での水の事故も起きています。県内でも数年前高校生と会社員の男性が遊泳禁止区域で遊泳し、会社員の方が18歳の若さで命を失うという痛ましい事故がありました。遊泳禁止区域には意味があります。楽しいはずの思い出が悲しい思い出にならないよう高校生としての自覚を持った行動をしてほしいと思います。

知らないと怖い離岸流！ ～遊泳禁止区域の意味を知ろう～

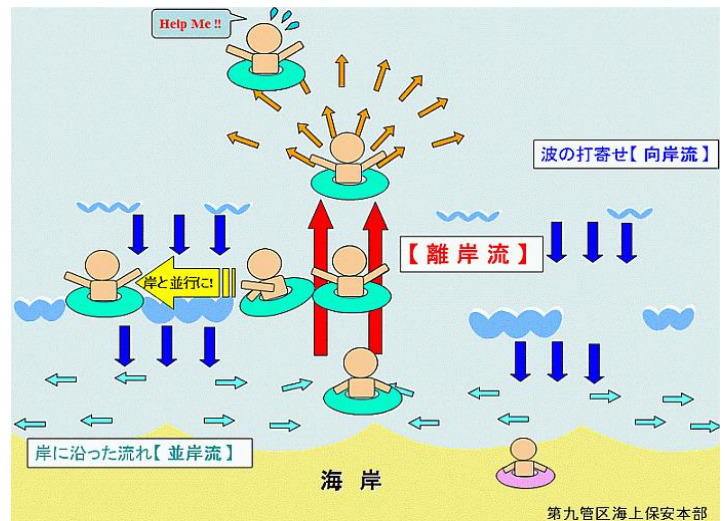
みなさんは「離岸流」という言葉を知っていますか？離岸流とは、海岸に打ち寄せた波が沖に戻ろうとする時に発生する強い流れのことです。波は沖から海岸へ打ち寄せますが、海水はどんどん岸に貯まるので、沖に戻ろうとします。この時、岸から沖の方へ向かって一方的に流れる速い流れのことを離岸流と呼びます。離岸流は、一旦発生した後、1ヶ月近く同じ場所で発生し続けることもある一方、発生から2時間後には位置を変えることもある気まぐれな性質を持っています。離岸流に流されると、知らず知らずのうちに沖まで流されてしまうことがあるので注意が必要です。離岸流が発生する場所の多くは遊泳禁止区域に指定されていますので遊泳が禁止されている場所では絶対に遊泳しないでください。

もしも離岸流に流されてしまったらどうする？

- 慌てず落ち着く(パニックにならない)
- 可能であれば、周りの人に流されていることを知らせる
- 岸と平行に泳ぐ(岸に向かって泳ぐ)
- 沖向きの流れを感じなくなったら、岸に向かって泳ぐ
- 泳ぎに自信がない場合は、無理に泳ごうとせず、浮くことに専念する

楽しい海水浴をするために注意すること

- 体調が悪い時には海に入らない
- 当日の天気予報を確認し、無理な日程で泳がない
- 波が高いときは、海に近づかない
- 遊泳禁止区域では泳がない(監視員やライフセーバーがいる海水浴場を選ぶ)
- 複数人で行動し、砂浜で休憩中の人は、海に入っている仲間を注意してみるようにする



※流されている人を発見したら海上保安庁118番、または消防119番に通報してしてください!

新型コロナウイルス感染症この夏感染拡大が生じる可能性

全国的に新型コロナウイルス感染者が急増している中、林官房長官は「夏の間一定の感染拡大が生じる可能性がある」との認識を示しました。夏休み中も感染対策をしっかり行い健康に気をつけ充実した毎日を過ごしてください。7月1日～7日間の全国1医療機関あたりの感染状況は8,07人でしたが、7月8日～14日間には11,18人と増加しています。宮城県は7,98人と増加し続けている状況です。夏休み中は部活動も盛んになり、部活がない人はお出かけする機会が増えると思います。楽しく夏休みが過ごせるよう、咳エチケットや手指の消毒等感染対策を心がけて欲しいと思います。



今年は昨年同様、猛暑になる予想がされています。27日はパリで100年ぶりに開催されるオリンピック開会式が行われ、連日熱い戦いが続きます。前回の東京オリンピックの際は日本史上最多のメダルを獲得した日本!今回もオリンピック選手団の活躍を期待し涼しい自宅で熱い応援をするのもいいですね!

